

# 株式会社 千趣会 2013年度決算説明会

2014年2月6日

1. 2013年度連結業績について
2. セグメント別概況について
3. 2014年度連結業績計画について

# 1. 2013年度連結業績について

# 2013年度連結決算損益（対前年比較）

（単位：百万円）

	2012 年度		2013 年度		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
◆ 売上高	145,750		141,552		△4,198	
◆ 売上原価	76,392	52.4%	72,475	51.2%	△3,917	△1.2%
◆ 売上総利益	69,357	47.6%	69,077	48.8%	△280	1.2%
◆ 販管費	67,248	46.2%	65,057	46.0%	△2,191	△0.2%
◆ 営業利益	2,109	1.4%	4,019	2.8%	1,910	1.4%
◆ 経常利益	2,765	1.9%	4,631	3.3%	1,866	1.4%
◆ 当期純利益	2,029	1.4%	4,046	2.9%	2,017	1.5%
◆ 1株当たり当期純利益	46.86円		93.43円		46.57円	
◆ 自己資本利益率 （ROE）	4.7%		8.5%		3.8%	




# 2013年度連結貸借対照表 (対前年比較)

(単位：百万円)

	12年度末	13年度末	増減額	コメント
<b>資産の部</b>				
流動資産	46,248	50,177	3,929	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現金及び預金：△9億円</li> <li>■ 商品及び製品：+46億円</li> </ul>
固定資産	46,639	48,622	1,983	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 有形固定資産：+6億円</li> <li>■ 無形固定資産：△5億円</li> <li>■ 投資その他資産：+19億円</li> </ul>
資産合計	92,887	98,800	5,913	
<b>負債の部</b>				
流動負債	37,062	39,635	2,573	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電子記録債務：+62億円</li> <li>■ 短期借入金：+29億円</li> <li>■ ファクタリング未払金：△54億円</li> </ul>
固定負債	10,892	8,805	△2,087	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社債：△7億円</li> <li>■ 長期借入金：△21億円</li> <li>■ リース債務：+4億円</li> </ul>
負債合計	47,955	48,440	485	
<b>純資産の部</b>				
株主資本	52,203	54,975	2,772	■ 利益剰余金：+27億円
その他の包括利益 累計額	△7,271	△4,615	2,656	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ その他有価証券評価差額金：+13億円</li> <li>■ 繰延ヘッジ損益：+8億円</li> </ul>
純資産合計	44,932	50,359	5,427	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>92,887</b>	<b>98,800</b>	<b>5,913</b>	

# 2013年度連結キャッシュフロー計算書（対前年比較）

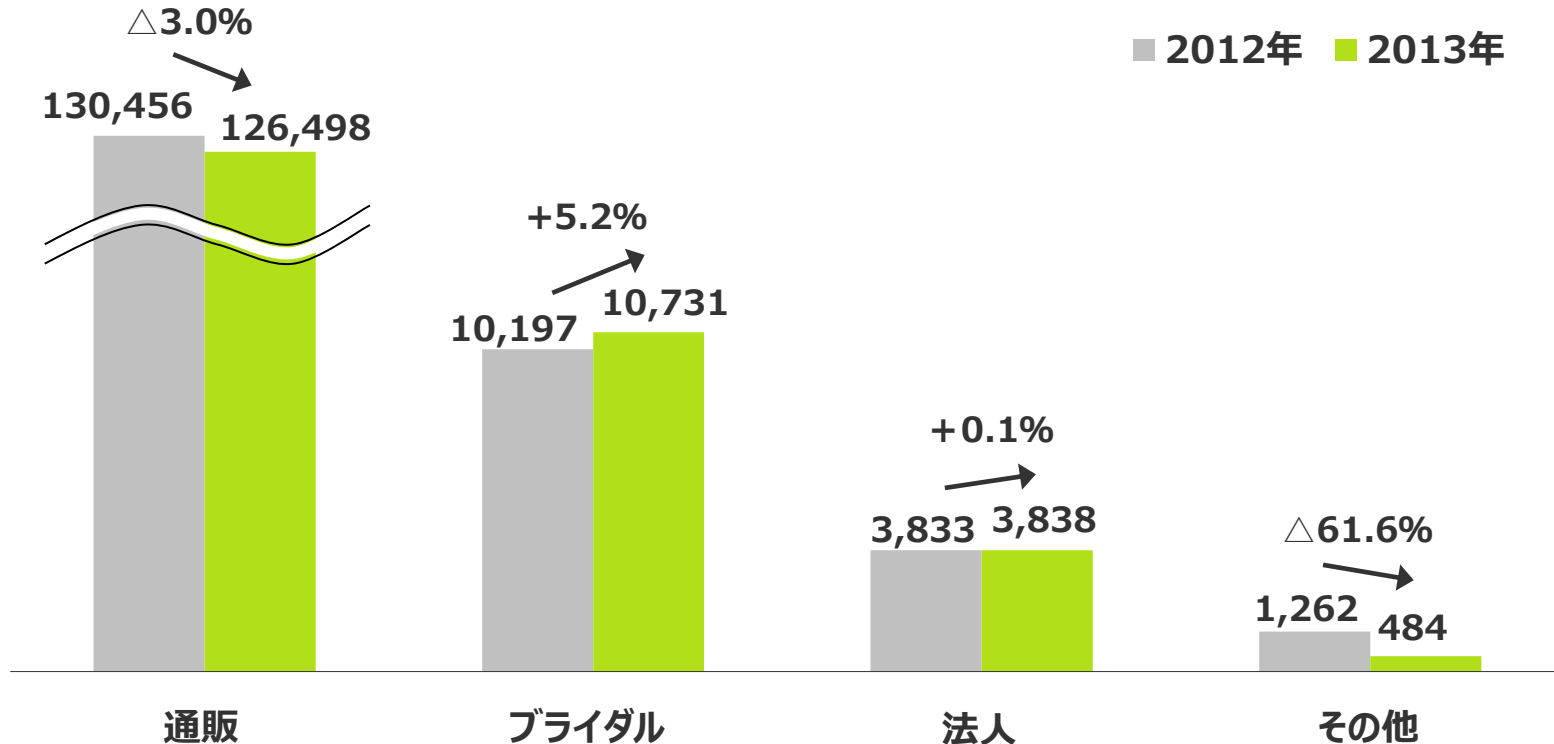
（単位：百万円）

	2012年度	2013年度	増減額	13年度の主な内容
 <b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>	2,337	2,174	△163	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 税金等調整前当期純利益 ： +37億円</li> <li>■ 減価償却費： +26億円</li> <li>■ たな卸資産の増加： △45億円</li> <li>■ 仕入債務の増加： +46億円</li> <li>■ その他の流動負債の減少 ： △55億円</li> </ul>
 <b>投資活動による キャッシュ・フロー</b>	△3,606	△2,168	1,438	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 有形固定資産の取得による支出 ： △26 億円</li> <li>■ 投資有価証券の償還による収入 ： +9億円</li> </ul>
 <b>財務活動による キャッシュ・フロー</b>	991	△986	△1,977	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 短期借入金の増加： +30億円</li> <li>■ 長期借入金の返済による支出 ： △24億円</li> <li>■ 配当金の支払額： △9億円</li> </ul>
 <b>現金及び現金同等物の 期末残高</b>	7,452	6,495	△ 957	

# 2013年度連結セグメント別売上高（対前年比較）

（単位：百万円）

■ 2012年 ■ 2013年

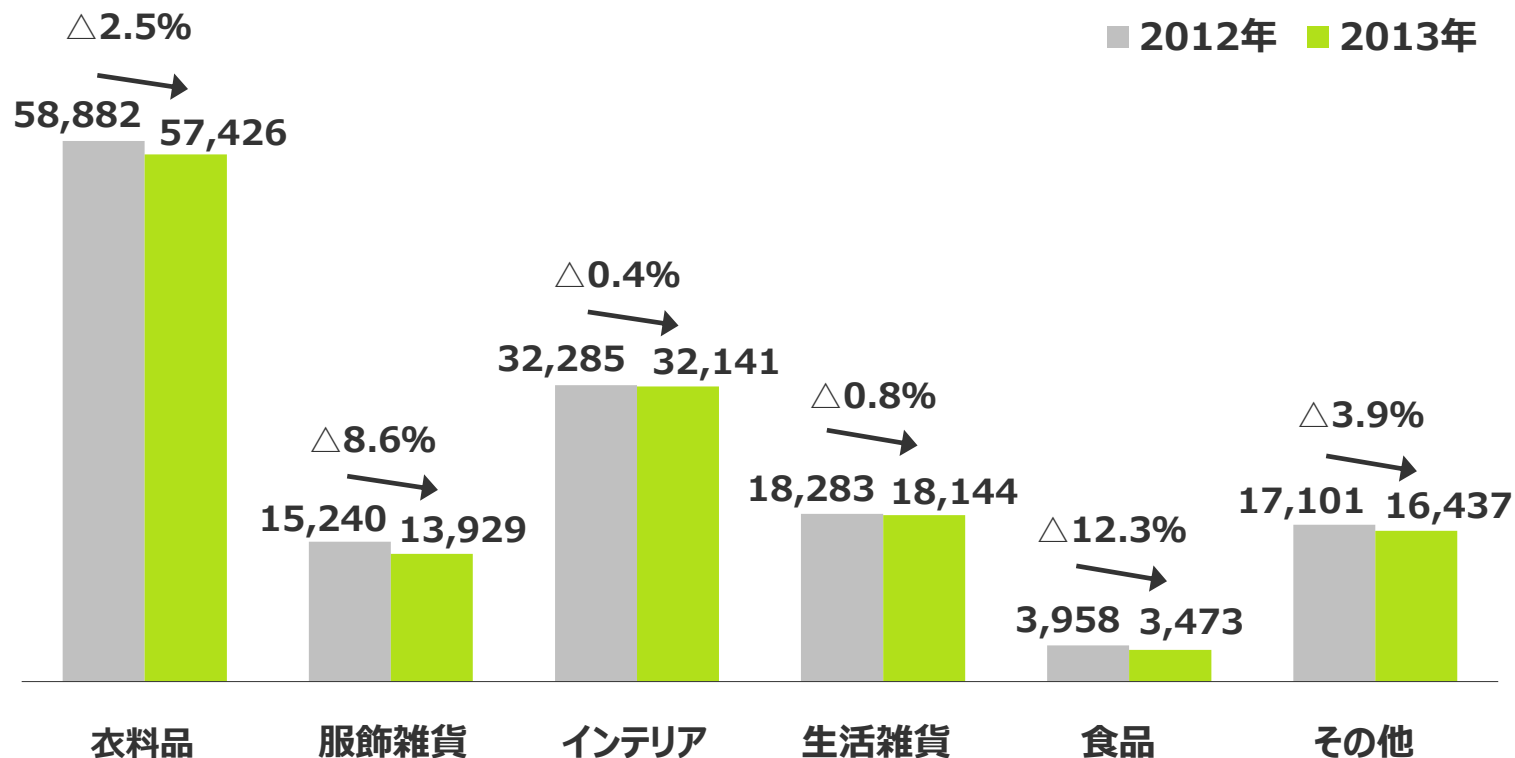


- 通販事業：衣料品・服飾雑貨の売上減少
- ブライダル事業：新店舗による施行件数増及び平均組単価増
- その他事業：ペット事業の撤退による減少

# 2013年度連結ジャンル別売上高（対前年比較）

（単位：百万円）

■ 2012年 ■ 2013年

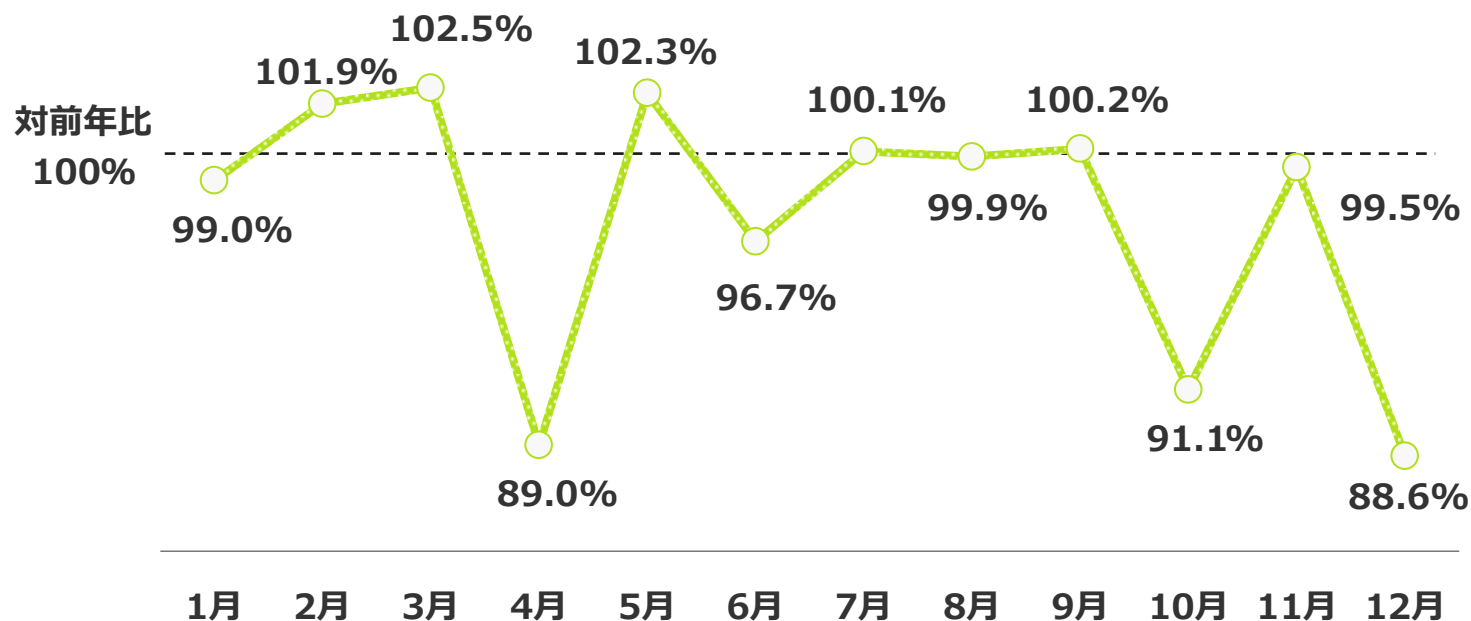


- 衣料品、服飾雑貨：天候不順等もあり、全般的に不調
- インテリア:ファブリック、家具収納関連は好調



# 2013年度連結月次売上高の推移

## ■ 連結月次売上高（対前年比較）



- 4月度の気温低下、10月度の気温上昇等の天候不順によるシーズン初旬（春物・秋物）の衣料品売上低下
- 12月度の気温上昇の影響による高単価商品（ニットを主体としたアウター・ブーツ等）の売上鈍化
- 衣料の主力媒体において媒体政策がトレンドに合わなかった、また販促策も昨年よりレスポンス減



## 2. セグメント別概況について

# 2013年度セグメント別損益（対前年比較）

（単位：百万円）

	2012年度	2013年度	増減額	前年対比
<b>◆ 通販事業</b>				
売上高	130,456	126,498	△3,958	△3.0%
営業利益	994	2,840	1,846	185.6%
<b>◆ ブライダル事業</b>				
売上高	10,197	10,731	534	5.2%
営業利益	752	701	△51	△6.7%
<b>◆ 法人事業</b>				
売上高	3,833	3,838	5	0.1%
営業利益	396	393	△3	0.8%
<b>◆ その他</b>				
売上高	1,262	484	△778	△61.6%
営業利益	△33	83	116	—

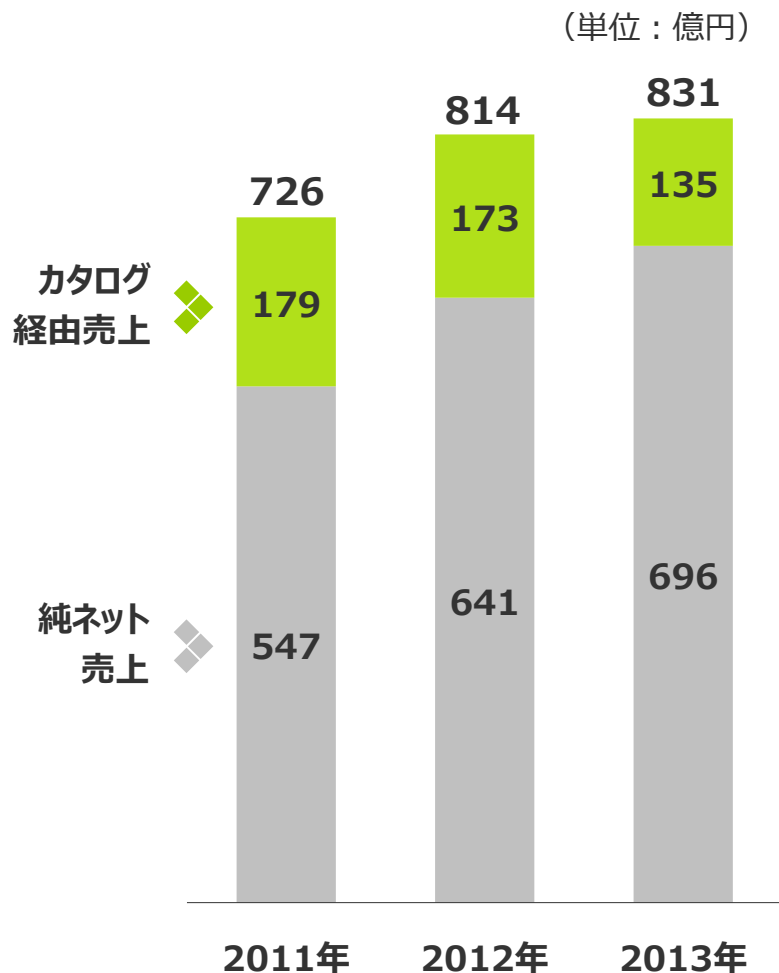
# 通販事業の概況（対前年比較） ※頒布会事業除く

	2012年	2013年	増減
◆ 年間購入者数（万人）	409.1	403.6	△5.5
◆ 1件当たり受注単価（円）	10,563	10,536	△27
◆ 注文回数（回）	2.96	2.90	△0.06
◆ カタログ部数（万部）	6,691	6,463	△228
◆ 新規会員（万人）	91.8	90.9	△0.9
◆ 1個当たり受注商品単価（円）	2,553	2,560	7
◆ 年間受注金額（円）	31,301	30,592	△709

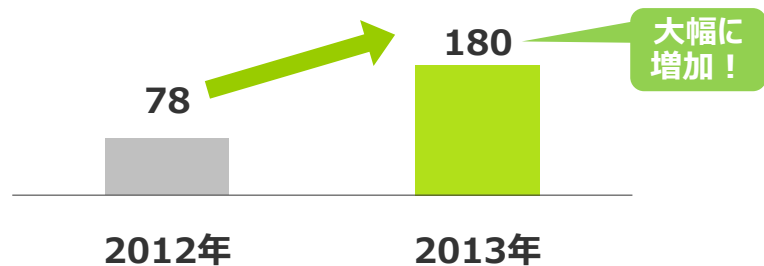
- 年間購入者数：減少
- 1件当たり受注単価：下げ止まりの傾向

# ネット関連指標と今期の施策

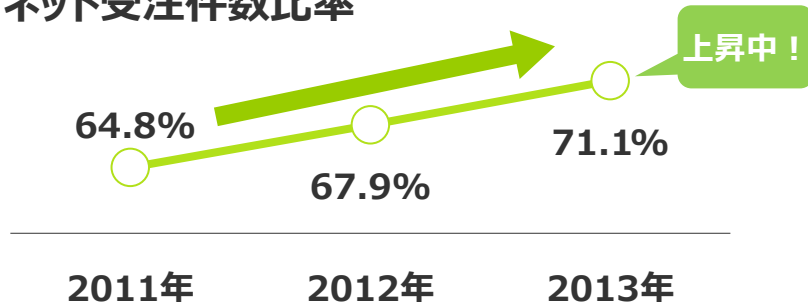
## インターネット売上高推移 (モバイルを含む)



## スマートフォン売上高 (単位：億円)



## ネット受注件数比率



## レビューシステム刷新【2013年10月】

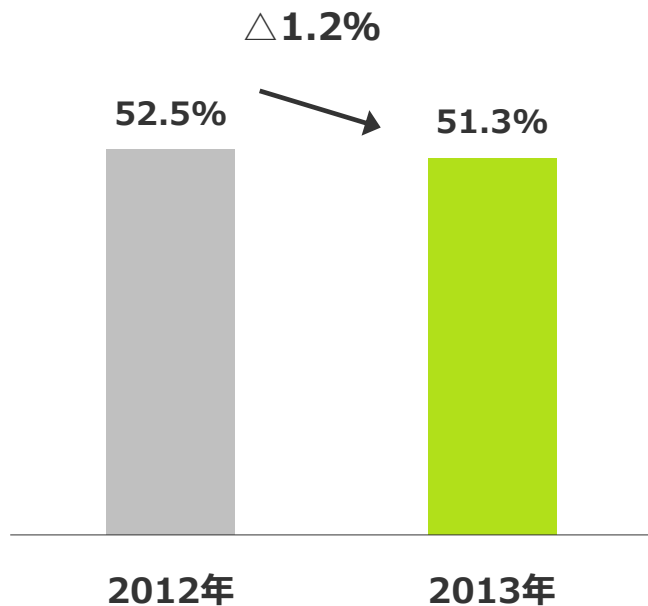
- 表現、コミュニケーション機能充実  
⇒投稿促進施策との相乗効果で投稿数も2倍に！

## 検索システム刷新【2013年11月末】

- 従来より商品検索が容易に

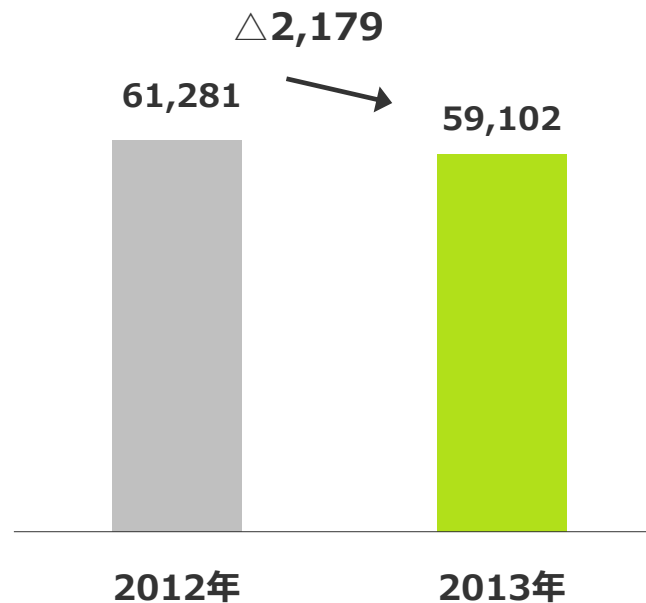
# 2013年度通販事業売上原価率・販管費増減（対前年比較）

## 売上原価率



## 販売管理費

（単位：百万円）



- 戦略商品※売上増加（ホットコット等）
- 商品価格帯の見直し（低価格帯から中価格帯）
- 直輸入仕入の強化

※ 戦略商品  
機能性やデザインなどで付加価値を高めた商品

- 物流関連費：物流業務の効率化による減【△9.3億円】
- カタログ費用：紙単価、カタログ部数の減、印刷用紙の見直しによる減【△9.2億円】

## ■ ブライダル事業の概況（対前年比較）

	2012年	2013年	増減
◆ 売上高（百万円）	10,197	10,731	534
◆ 営業利益（百万円）	752	701	△51
◆ ゲストハウス数（店舗）	15	16	1
◆ 施行件数（組）	2,594	2,632	38
◆ 平均組単価（万円）	382.7	397.6	14.9

- 来客数減により既存店が苦戦するも、新店舗オープン及び各店での成約率と単価アップによりカバーしながら販管費の増加を補えず、営業利益は微減



# 法人事業の概況（対前年比較）

（単位：百万円）

	2012年	2013年	増減
◆ 売上高	3,833	3,838	5
■ 業務受託	2,656	2,706	50
■ サンプルング	785	907	122
■ ノベルティ	314	144	△170
■ その他	78	81	3
◆ 営業利益	396	393	△3

- サンプルング：新規獲得増
- ノベルティ：大口取引先の減



### 3. 2014年度連結業績計画について

# 2014年度連結損益計画（対前年比較）

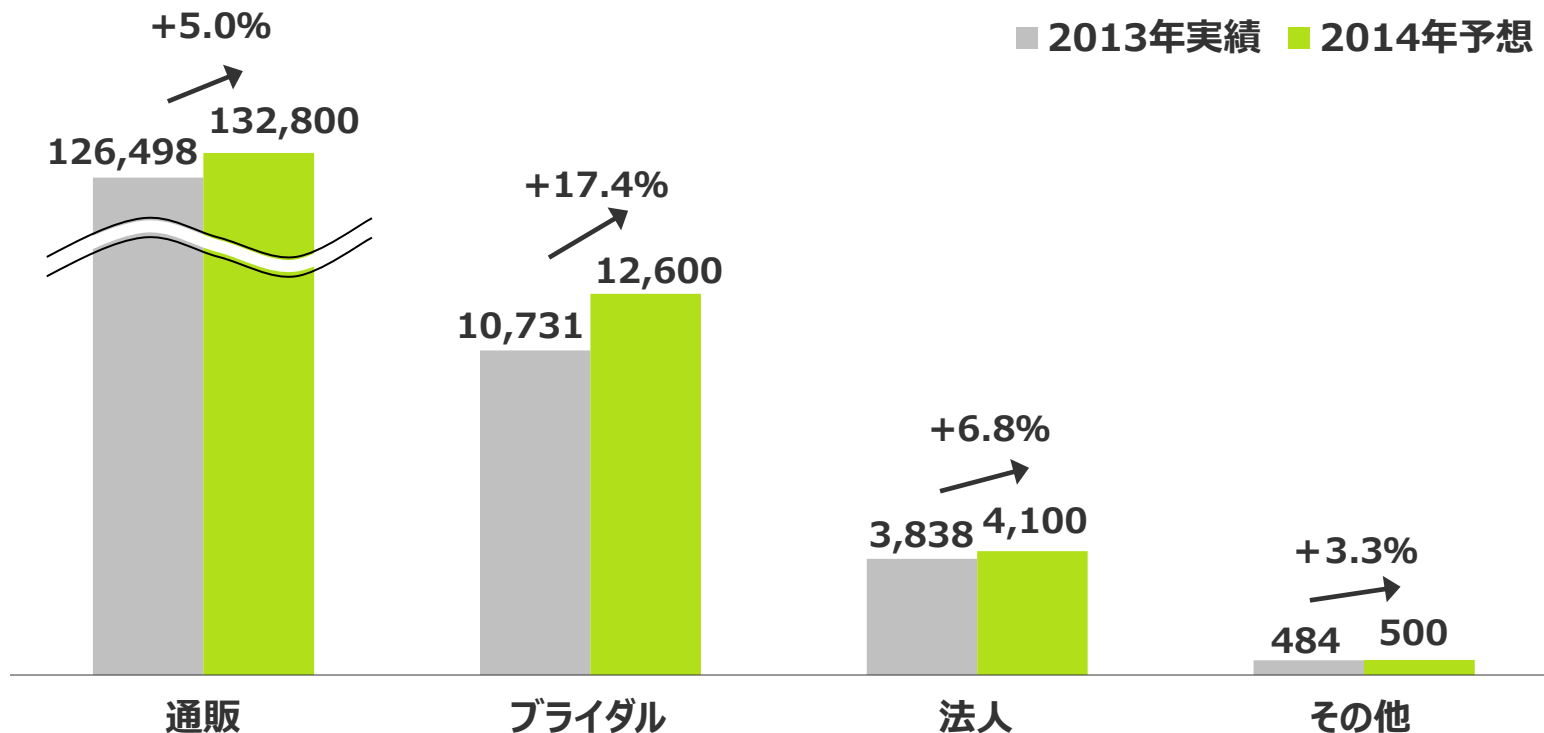
（単位：百万円）

	2013年度実績		2014年度当初予想		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
◆ 売上高	141,552		150,000		8,448	6.0% 増
◆ 売上原価	72,475	51.2%	79,228	52.8%	6,753	1.6%
◆ 売上総利益	69,077	48.8%	70,772	47.2%	1,695	△1.6%
◆ 販管費	65,057	46.0%	67,172	44.8%	2,115	△1.2%
◆ 営業利益	4,019	2.8%	3,600	2.4%	△419	△0.4%
◆ 経常利益	4,631	3.3%	4,000	2.7%	△631	△0.6%
◆ 当期純利益	4,046	2.9%	2,300	1.5%	△1,746	△1.4%

- 売上高は全セグメントで増収見込みとなるも、通販事業における円安、原材料の高騰等による売上原価率の上昇や物流拠点の再編による一時的な販管費の増加等により、各利益は減益の見込み

# 2014年度連結セグメント別売上計画（対前年比較）

（単位：百万円）



- 通販事業：スマートフォンを含めたネット売上拡大による売上増
- ブライダル事業：新店舗オープン等による売上増

# 2014年度トピックス①

- (株)ディアーズ・ブレイン : 2014年3月鎌倉店、5月京都店オープン (17・18店舗目)



■ KOTOWA 鎌倉 鶴ヶ岡会館



■ KOTOWA 京都 八坂

- (株)千趣会チャイルドケア : 2014年9月千葉県佐倉市に保育園を開園



■ 名称 : えがおの森保育園・いの

- 今後2~3年で首都圏において  
5~10か所の認可保育園運営を目指す

# 2014年度トピックス②

## ■ 美濃加茂DC(ディストリビューションセンター)について



⇒2015年1月：稼働開始予定

- 中部エリアでの外部倉庫集約化と隣接するDCによる物流作業の効率化とコスト削減及びリードタイムの短縮を図る



### ◆ 参考

美濃加茂DC … 延床面積：46,172m<sup>2</sup>  
3階建

可児DC …… 延床面積：63,490m<sup>2</sup>  
(中部商品C) 5階建



# 2013年度当社グループの社会貢献活動（CSR活動）

## ■ お客様とともに社会を笑顔にするプロジェクト 「えがおの森」の寄付が3,000万円を突破



「東北復興支援」、「ピンクリボン運動」、「環境対策」をテーマにお客様に寄付を呼び掛けたところ、のべ30万人以上の方々から3,000万円を超える募金が集まりました。それらは、NPOなどの団体への寄付の他、東北のお母さんと子ども達を応援するプロジェクトや乳がん検診の無料クーポンの配布などに役立てられています。

## ■ ピンクリボンプロジェクトの実施



10月（ピンクリボン月間）には独自の啓発イベントの実施、啓発マグネットの配布や「乳がん検診無料クーポン券」のプレゼントなどを行い、乳がん検診の大切さを呼びかけました。



## ■ ハハトコ東北プロジェクトの実施 （母と子を応援する東北復興支援）



昨年に引き続き、岩手県大船渡市の全仮設住宅に「カーネーションの鉢植え」をお届けしたほか、東北に生まれる大切な赤ちゃんに「おくるみ」をプレゼントするプロジェクトや育児サロンの応援イベントなどを実施いたしました。





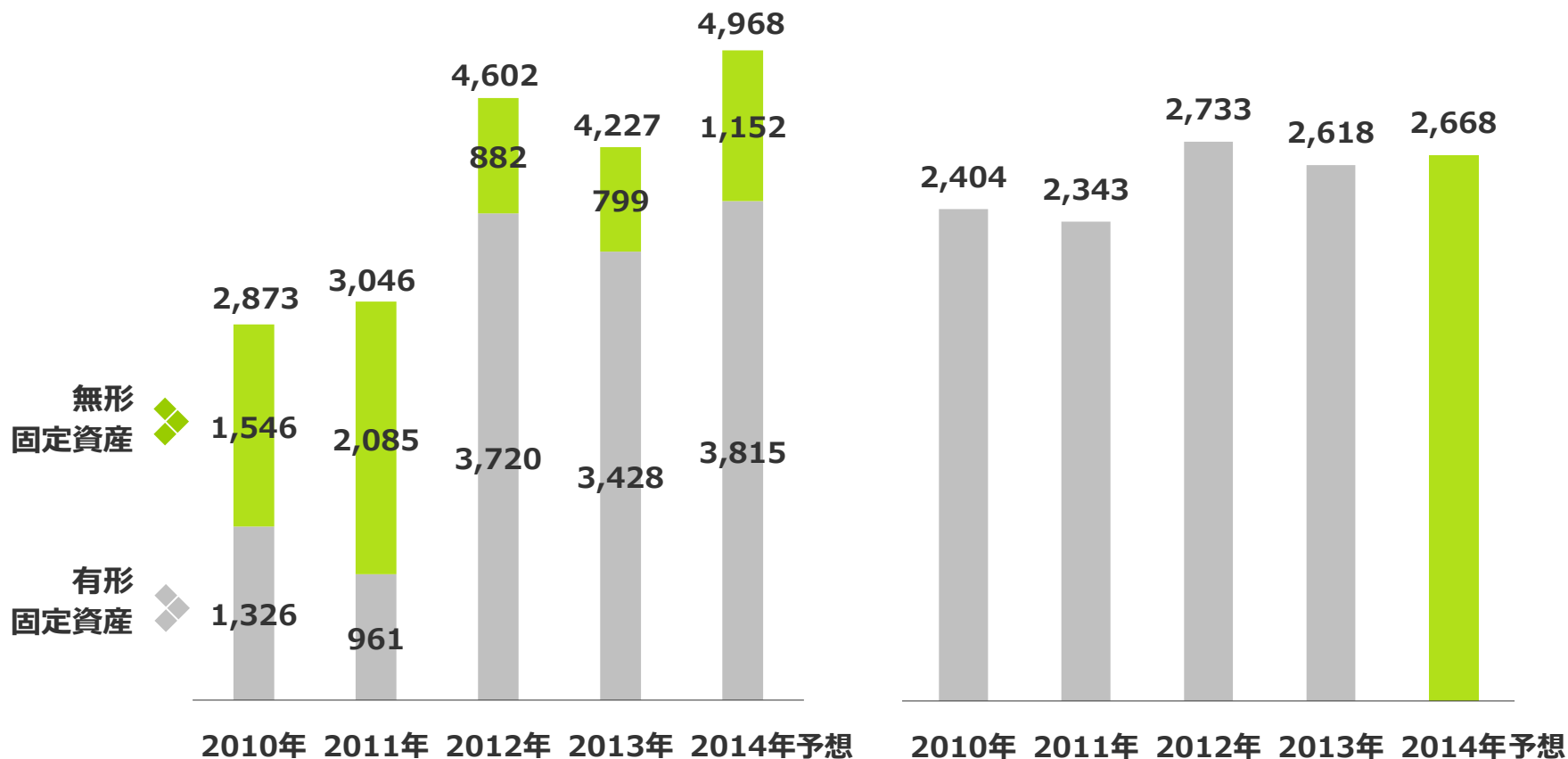
# 設備投資額・減価償却費推移と計画

■ 設備投資額

(単位：百万円)

■ 減価償却費

(単位：百万円)



■ 有形固定資産：2013年～2014年は(株)ディアーズ・ブレイン新店舗関連費用及び美濃加茂DCにより増加

# 2014年度配当予想・決算発表予定日程

- 当社の配当政策に関する基本的な方針は、経営基盤の強化を図ると共に、株主各位に対しましては、配当性向を考慮し安定的な配当の維持及び業績に応じた適正な利益還元を基本としております。  
この基本方針に基づき、2013年度の通期連結業績を勘案し、期末配当金を従来の予想通り 12円として、中間配当金と合わせた年間配当金を24円といたします。2014年度における1株当たり配当金につきましては、2013年度と同じく年間24円（中間・期末共に12円）の予定です。
- 4月25日（金） 第1四半期決算発表
- 7月31日（木） 第2四半期決算発表
- 8月 1日（金） 第2四半期決算説明会（東京）
- 10月31日（金） 第3四半期決算発表
- 当決算発表会資料記載内容のうち、将来予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。